カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (http://www.renesas.com)

2010 年 4 月 1 日 ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社(http://www.renesas.com)

【問い合わせ先】http://japan.renesas.com/inquiry



ルネサス 技術情報

〒 100 -0004 東京都千代田区大手町2丁目6番2号 (日本ビル) TEL (03)5201-5219 (ダイヤルイン) 株式会社 ルネサス テクノロジ 第1事業本部 マイコン事業部 MCU 製品技術部

					() コノナ木山		
製品分類	MPU&MCU		発行番号		TN-SH7-497A	Rev.	第1版
題名	SH7760HCAN2 リセットシーケンスの変更		情報				
適用製品	SH7760	対象ロット等	関			有効期限	
		全ロット	連 資 料		ハードウェアマニュアル 第1版 2-328(H))	永年	

SH7760 ハードウェアマニュアル第 1版 HCAN 2のリセットシーケンスについて以下の修正があります。

22.6.2 HCAN 2の設定 図 22.5 リセットシーケンス

全メールボックスのクリアとIRRO クリアの間で行う CANBCR1,0 設定を、メールボックス設定の直後に行って下さい。 似下のフロー図参照のこと)

修正前のリセットシーケンス

パワーオン/ソフトウェアリセット

MCR0 をクリア

全メールボックスのクリア

(MSG コンゴロール/データ/タイムスタンプ/LAFM)

CANBCR1, 0 を設定*3、

IRRO をクリア

必要な CANIMR をクリア

LAFM を設定

CANTCR, CANTCMR を設定

メールボックス設定

(STD-ID,EXT-ID,DLC,RTR,IDE,MBC,MBIMR,DART,

ATX,NMC,LAFM)

修正後のリセットシーケンス

パワーオン/ソフトウェアリセット

MCR0 をクリア

全メールボックスのクリア

(MSG コンゴロール/データ/タイムスタンプ/LAFM)

IRRO をクリア

必要な CANIMR をクリア

LAFM を設定

CANTCR, CANTCMR を設定

メールボックス設定

 $({\sf STD\text{-}ID}, {\sf EXT\text{-}ID}, {\sf DLC}, {\sf RTR}, {\sf IDE}, {\sf MBC}, {\sf MBIMR}, {\sf DART},$

ATX,NMC,LAFM)

CANBCR1, 0 を設定

以下変更なし